

Ⅲ 調 査 票

--	--	--	--	--	--	--	--

【お願い】
アンケート回答の前に県政モニターID
番号を左の枠内に記入してください。

* モニターIDについては、郵送した封筒の宛名の下段に記載してあります。(数字8桁)

記載欄 (モニターIDが不明な場合のみ記載してください)

県政モニターID番号が**ご不明の場合**
はお手数ですが本人確認のため、お
名前、生年月日を右側の記載欄にご
記入をお願いします。

【記載例】 長野 太郎
(昭和22年2月22日)

氏 名 ()

生年月日 (年 月 日)

【県政の情報発信について】

問1～問6までの設問は県政の情報発信の参考とするためにお伺いします。

問1 県の情報発信の認知度等についてお伺いします。

県は、事業や施策、イベントなどの情報をさまざまな方法でお知らせしています。よく利
用される(知っている)方法をすべて選んでください。(〇はいくつでも)

広報の内容をご覧になりたい方は、このコーナー(【県政の情報発信について】)の最後にホーム
ページアドレスを掲載してありますので、ホームページをご覧ください。

- ① 広報誌「広報ながのけん」(冊子)
7、11月に全戸配布(新聞折込とポスティングの併用による)
- ② 新聞掲載「広報ながのけん」
8、3月に県内新聞13紙に掲載
- ③ インターネット版「広報ながのけん」
5、6、8、9、10、12、1、2月に県公式ホームページに掲載
- ④ ケーブルテレビ広報番組
県内43ケーブルテレビ「信州のチカラ」
年5本(4、6、8、10、2月)放送 放送時間・回数はケーブルテレビ毎に異なる
- ⑤ ラジオ広報番組(SBCラジオ)
SBCラジオ「しあわせ信州県民ラジオ」 毎週水曜日 14:40～14:50
- ⑥ ラジオ広報番組(FM長野)
FM長野「しあわせ信州ナビゲーション」 毎週金曜日 12:08～12:18頃
- ⑦ 長野県公式ホームページ「Web site 信州」
インターネットにより県の重要施策や身近な生活情報などを提供
- ⑧ 県公式Twitter(ツイッター)
Twitterから毎日情報を提供
- ⑨ 知事会見
原則、毎週金曜日に県庁会見場で知事会見を開催
- ⑩ 上記の他に県が発行するリーフレットなどの印刷物
例:「くらしまる得情報」(消費生活)、「おいしい信州ふーど(風土)」(農作物)、
「季刊信州」(観光)、「つなぐ」(銀座NAGANO) など

[自由記載欄]よく利用される(知っている)印刷物があれば印刷物名を記入してください。

--

⑪ 上記の他に県が情報発信しているホームページ

例:「信州ACE(エース)プロジェクト」、「銀座NAGANO」、
「おいしい信州ふーど(風土)ネット」、「しあわせ信州」など

[自由記載欄]よく利用される(知っている)ホームページがあればサイト名を記入してください。

--

問2 県からの情報発信は十分だと思いますか。(○は1つ)

- ① 十分である ② 十分でない

問3 県の事業や施策、イベントなどの情報が、より伝わるように県が今後力を入れるべき方法（テレビ、ラジオ、新聞等による報道は除く）をすべて選んでください。
（○はいくつでも）

- | | |
|----------------|--|
| ① 広報誌(冊子)の全戸配布 | ⑦ テレビ・ラジオのCM |
| ② 新聞紙面による広報 | ⑧ 公式ホームページ |
| ③ テレビ広報番組 | ⑨ インターネット広報番組 |
| ④ テレビのデータ放送 | ⑩ ブログ |
| ⑤ ケーブルテレビ広報番組 | ⑪ Facebook(フェイスブック)、Twitter(ツイッター)などのSNS |
| ⑥ ラジオ広報番組 | ⑫ その他(具体的に) |

問４ 県が発行するリーフレットなどの印刷物について、より分かりやすくするためにどんな点について改善が必要だと思いますか。（○はいくつでも）

- ① 文書や表現の見直し(聞きなれない行政用語を使わず平易な表現)
- ② デザインやレイアウトの見直し(目にとまるよう工夫したデザイン)
- ③ 掲載方法の見直し(フリーペーパーなど多様な媒体への掲載)
- ④ 配布方法の見直し(駅や大型商業施設など人が集まる場所への配布)
- ⑤ その他(具体的に)

問5 長野県公式ホームページ「Web site 信州」についてお答えください。
過去1年以内に県公式ホームページを利用された方のみお答えください。

(1) 県のホームページの利用頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

- ① 1日に何度も使う
② 1日に1～2回程度
③ 週1～3回
④ 週4～6回
⑤ 月に数回
⑥ その他(具体的に)

(2) 県のホームページで知りたい情報を探す方法であてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| ① サイト内検索（ グーグル検索 ） | ⑤ 目的別
（ 働く・学ぶ・相談する・調べる ） |
| ② 注目情報・新着情報・プレスリリース | ⑥ よく見られるページ |
| ③ 組織案内 | ⑦ サイトマップ |
| ④ 分野別
（暮らし環境、健康福祉、教育・子育て、
仕事・産業・観光、社会基盤、県政情
報・統計） | ⑧ その他 （具体的に） |

(3) 県のホームページは、使いやすいですか。(○は1つ)

- ① 使いやすい ② 使いにくい

(4) 県のホームページで充実してほしいページで、あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

- ① トップページ
- ② 危機管理情報(災害情報など)
- ③ 県からのお知らせ(広報ながのけん、プレスリリースなど)
- ④ 入札・調達・申請(公共工事入札・契約情報など)
- ⑤ 長野県の紹介(写真で見る県政「ほっとフォト信州」、各地域の紹介、)
- ⑥ 県民参加と協働(県民ホットライン、県政タウンミーティングなど)
- ⑦ 暮らし・環境(公共交通機関、県税、自然環境保護など)
- ⑧ 健康・福祉(保健・医療制度、高齢者・障がい者福祉など)
- ⑨ 教育・子育て(子育て支援、学校教育、文化・芸術など)
- ⑩ 仕事・産業・観光(就労支援、企業支援、「さわやか信州旅net」など)
- ⑪ 社会基盤(道路情報、河川管理など)
- ⑫ 県政情報・統計(長野県中期総合計画、統計情報など)
- ⑬ 動画ページ(県の施策等を動画で紹介するページ)
- ⑭ その他(具体的に)

[自由記載欄] 充実してほしいページへのご意見・ご提言、充実のためのアイデアなどがありましたら記入してください。

【参考】 県が発信している情報は次のホームページアドレスでご覧いただけます。

○広報誌「広報ながのけん」(冊子)

新聞掲載「広報ながのけん」

インターネット版「広報ながのけん」

アドレス <http://www.pref.nagano.lg.jp/koho/koho/naganoken/topics.html>

○ケーブルテレビ広報番組「信州のチカラ」

アドレス <http://www.pref.nagano.lg.jp/koho/kensei/koho/bangumi/catv-koho/index.html>

○ラジオ広報番組「しあわせ信州ナビゲーション」(FM長野)

ブログアドレス <http://fmnagano2.com/welcome/>

○県公式Twitter(ツイッター)

アドレス <https://twitter.com/NaganoPref>

○知事会見

アドレス <http://www.pref.nagano.lg.jp/kensei/koho/chijikaiken/index.html>

具体的な開催日時は知事のスケジュールでお知らせしています。

アドレス <http://www.pref.nagano.lg.jp/hisho/kensei/gaivo/chiji/schedule/index.html>

【県歌「信濃の国」について】

長野県の県歌「信濃の国」は平成30年に県歌制定50周年を迎えます。
県では、県の魅力が盛り込まれた「信濃の国」に、今後ますます親しみを持っていただくとともに、歌い継いでいただけるような取組を進めてまいります。そこで、次の2点について伺います。

問6 県歌「信濃の国」を歌えますか。（○は1つ）

- ① すべて歌える(1番から6番まで)
- ② 1番は歌える
- ③ 1番は歌えないが、部分的に歌える(歌詞の一部を歌える)
- ④ メロディは知っているが歌えない
- ⑤ メロディも知らないので歌えない

問7 県歌「信濃の国」の魅力を広め、より多くの方々に知っていただくために、効果的と考えられる取組をすべて選んでください。（○はいくつでも）

- ① 県の広報誌、テレビやラジオの広報番組等で情報を発信する機会を増やす
- ② 県公式ホームページで紹介する情報を充実する
- ③ Facebook(フェイスブック)、Twitter(ツイッター)などのSNSで紹介する
- ④ 小・中学校で「信濃の国」を歌う機会を増やす
- ⑤ 駅や観光スポットで「信濃の国」を放送する
- ⑥ その他(具体的に)

【参考】

○県歌「信濃の国」

- ・1899年(明治32年)に長野県師範学校教諭の浅井湧が作詞、翌年1900年(明治33年)に同校教諭の北村季晴が作曲
- ・師範学校の卒業生が県内の学校で生徒に教えたことにより各地に広がり、歳月を経て、親から子へ、子から孫へと歌い継がれてきた。
- ・1966年(昭和41年)に県章やシンボルを決定した際、「信濃の国」を県民意識の高揚のために県歌に制定してはどうかという気運が盛り上がり、1968年(昭和43年)5月20日に「信濃の国」が県歌として制定
- ・2018年(平成30年)に県歌制定50周年を迎える。

○県歌「信濃の国」についての情報は以下のアドレスからご覧いただけます。

アドレス <http://www.pref.nagano.lg.jp/koho/kensei/gaiyo/shoukai/kenka.html>

【県産農産物の認知度・購入意識・食生活について】

※問 8 から 10 の質問は、県産農産物の認知度や意識の変化を把握するため、以前実施したアンケート調査（平成 24 年度第 1 回（24 年 8 月実施）、平成 25 年度第 2 回（25 年 6 月実施）、平成 26 年度第 1 回（26 年 8 月実施））と同内容となっています。

問 8 長野県では、県産農産物の認知度向上を図り、オリジナル食材の消費拡大に取り組んでいます。県の取組や制度、オリジナル食材をご存知ですか。項目ごとにあてはまるものを選んでください。（○はそれぞれ 1 つずつ）

品目等		知っていますか		
		知っている	聞いたことがある	知らない
◇県が取り組む認定制度について				
①	「おいしい信州ふーど（風土）」（※ 1）	1	2	3
②	長野県原産地呼称管理制度（※ 2）	1	2	3
③	「信州の伝統野菜」制度（※ 3）	1	2	3
◇長野県のオリジナル食材について				
①	原産地呼称管理制度 認定ワイン	1	2	3
②	認定日本酒	1	2	3
③	認定焼酎	1	2	3
④	認定シードル	1	2	3
⑤	認定米	1	2	3
⑥	信州サーモン	1	2	3
⑦	信州黄金シャモ	1	2	3
⑧	信州プレミアム牛肉	1	2	3
⑨	シナノスイート（りんご）	1	2	3
⑩	シナノゴールド（りんご）	1	2	3
⑪	秋映（りんご）	1	2	3
⑫	ナガノパープル（ぶどう）	1	2	3
⑬	南水（なし）	1	2	3

※ 1 「おいしい信州ふーど（風土）」

信州が育む多様な風土の中から生まれた食べ物全ての中から、3 つの基準（「プレミアム（厳選素材・厳選基準）」、「オリジナル（独自ブランド・全国上位）」、「ヘリテイジ（伝統野菜・郷土食）」）で厳選した食べ物を、「おいしい信州ふーど（風土）」と称し、長野県の統一ブランドとして発信・定着する取組を行っています。

※ 2 原産地呼称管理制度

長野県産の農産物と農産物加工品のうち、特に味と品質が優れたものを認定する制度。

- 認定基準
- ①長野県産の原料を使い県内で生産され、
 - ②一定の品質基準を満たし、
 - ③官能審査に合格したもの。

○現在の対象は、ワイン、日本酒、焼酎、シードル、米（上記表の 5 品目）

※3 「信州の伝統野菜」制度

「信州の伝統野菜」の保存と伝承を計るため、品種特性や食文化を調査し、より多くの人に伝えるための制度。

○選定基準： 長野県内で栽培されている野菜のうち、「来歴」、「食文化」、「品種特性」の3項目について一定の基準を満たしたもの。

問9 日頃、農産物を購入する際に「長野県産又は地場産」を意識していますか。
項目ごとにあてはまるものを選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）

品 目	常に意識して 購入している	時々意識して 購入している	意識していない	わからない
① 米	1	2	3	4
② 野菜	1	2	3	4
③ 果実	1	2	3	4
④ 食肉	1	2	3	4
⑤ きのこと	1	2	3	4

問10 日常の食生活において、次の項目をどの程度実践していますか。
項目ごとにあてはまるものを選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）

	ほ と ど ん ど い る	お お き む て ね い る	あ ま り で き て い な い	ま つ で き た く い な い
① 食事を楽しむ	1	2	3	4
② 主食、主菜、副菜を基本としたバランスのとれた食事	1	2	3	4
③ ごはんなどの穀類をしっかりとする	1	2	3	4
④ 家庭で料理をつくる際に、時々地元農産物を利用する	1	2	3	4
⑤ 調理や保存を上手にして無駄や廃棄を少なくする	1	2	3	4

【県職員の姿勢・行動について】

長野県では、県職員が一丸となって、より良い県政の実現に向けて取り組んでいくため、組織の「使命・目的（ミッション）、目指す姿（ビジョン）、価値観・行動の指針（バリュー）」について、平成24年3月に「行政経営理念」として定めました。

この理念のもと、質の高いサービスを県民の皆様に提供し続けるため、行政・財政改革に取り組んでいます。そこで、次の2点についてお尋ねします。

※この質問は、県の職員の姿勢・行動の変化を把握するため、以前実施したアンケート調査（平成24年度第1回（24年8月実施）、第3回（25年1月実施）、平成25年度第3回（25年8月実施）、平成26年度第1回（26年8月実施））と同内容となっています。

問11 県の職員は、県民の皆様の期待にどの程度応えられていると思いますか。

（10点満点の点数を右の口内に記入してください。）

※県の職員（県庁や合同庁舎等に勤務する職員）が期待どおりの行政サービスを提供できているかなどについて、職員全体に対するイメージでお答えください。

（摘要）

10:完全に期待に応えられている。 ～ 0:全く期待に応えられていない。

また、上記の点数をつけた具体的な理由があれば記載してください。

理由（ ）

問12 県の職員は、「高い志と仕事への情熱を持って職務に取り組んでいる」と思いますか。

（10点満点の点数を右の口内に記入してください。）

※県の職員（県庁や合同庁舎等に勤務する職員）の窓口・電話対応の仕方や仕事に取り組む姿勢などについて、職員全体に対するイメージでお答えください。

（摘要）

10:非常に高い志や情熱が感じられる。 ～ 0:志や情熱が全く感じられない。

また、上記の点数をつけた具体的な理由があれば記載してください。

理由（ ）

【参考】

長野県行政経営理念	
【使命・目的（ミッション）】	最高品質の行政サービスを提供し、 ふるさと長野県の発展と県民の幸福の実現に貢献します。
【目指す姿（ビジョン）】	県民に信頼され、期待に応えられる県行政を目指します。 職員が高い志と仕事への情熱を持って活躍する県組織を目指します。
【価値観・行動の指針（バリュー）】	私たちは、 県民起点で真摯に行動します。 様々な組織と協働します。 成果をあげることにこだわりを持ちます。 平均ではなく、最高を目指します。 変化を恐れず挑戦します。 責任感を持って主体的に行動します。 チームとして協力し合います。

← 今回この部分について
お尋ねします。